

第 6 回 パソコン入力スピード認定試験 練習問題 (24.2.11)
【日本語部門】

わが国の世界遺産は、昨年6月に2件が加わり、現在では16件	30
が登録されている。ユネスコ（UNESCO）の世界遺産センター	60
は、遺産を次世代に守り伝えるため、世界各国に保護を呼びかけて	90
いる。その考えは、地球の生成と人類の歴史によって生み出され、	120
過去から引き継がれた貴重な宝物というものだ。それらは国境を越	150
え、今日を生きるすべての人が共有すべきとしている。	176
その種類は、大きく2つに分類される。1つは、遺跡や建造物な	206
どの文化遺産である。もう1つは、地形や景観、絶滅のおそれがある	236
動植物の生息地などの自然遺産である。この2つの価値を合わせ	266
もつものを、複合遺産と呼ぶ。	281
昨年登録されたうちの1件は、岩手県の平泉の文化遺産である。	311
浄土（じょうど）を表す建築や庭園、遺跡が評価された。東北地方	341
には、いくつかの金山が存在したといわれ、12世紀には平和を祈	371
る黄金の理想郷があった。その頃の人たちが、独自の視点により、	401
浄土の世界を表わしたことも、認められた理由の1つである。	430
もう1件は、東京都の小笠原諸島の自然遺産である。小笠原は、	460
東京から約1000km南にあり、海によって隔たれたおよそ30	490
の島を指す。大陸とは一度も地続きになったことがなく、島独自に	520
進化した多くの固有の生き物が見られる。元々は、同じ種類の生き	550
物が、環境の違いによって、その場所に適する形や色へと変化した	580
生態系を確認できる。生き物の進化を示した典型的な見本として、	610
世界的な価値をもつことも認められ登録された。	633
また、富士山を世界遺産へ登録しようという活動もある。当初、	663
自然遺産として検討されていたが、ゴミが多く自然が保全されてい	693
ないことや、開発が進みすぎているなどの理由から見送られた。そ	723
こでNPO法人が、今度は文化遺産に登録するプロジェクトを立ち	753
上げた。その活動が実を結び、今後登録の可能性が強まっている。	783
信仰の対象であり、絵画や詩歌などにも登場する文化の母胎という	813
のが根拠だ。日本の象徴といわれる富士山が、世界遺産として登録	843
され、遠い未来まで美しい姿が引き継がれることを願う。	869

練習問題